

令和8年度 大麻中学校区合同学校運営委員会議事録

日 時	令和8年9月7日（月） 15：20～16：20
会 場	大麻中学校 図書室（西校舎1F）
参加校	大麻中学校・大麻小学校・大麻西小学校・文京台小学校
進 行	大麻中学校 教頭 森野

1. 全体会①（15：20～）

（1）挨拶 大麻中学校 校長 （会場校）

- ・今年度は、これまで年度末（最終回）に行っていたCSを、年度の中盤に開催する画期的なスタートとなった。日中の時間帯からの開催により、進学予定の児童が実際の大麻中学校の姿を見ることができた。
- ・生徒は集団としては安定した姿を見せている。個別に見るとまだ課題のある生徒もいる。
- ・学校祭でも良い歌声を披露する予定であり、ぜひ見に来てほしい。
- ・これからのCSのスタートとして、今後の中身について話し合っていきたい。

（2）本日の進め方について（ご確認）

- ・大麻中学校 森野教頭より、本日の進行について説明があった。

（3）授業参観の感想（各校CS委員から1名）

- ・端末（タブレット等）をどのクラスも活用していた。
- ・生徒と先生のやり取りを見ていて素晴らしかった。
- ・自分たちの中学生時代とは比べものにならないほど、今の中学校の設備（タブレット等）が充実している。生徒同士が自分の意見を言い合っている様子がよく、笑顔も印象的だった。
- ・学校の中が落ち着いた雰囲気だった。写真を撮っているクラスもあるなど、柔らかい雰囲気も見られてよかった。この時間帯に会議を設定していただけてよかった。

2. 各校CS委員会での協議（15：30～16：00）

図書室内で4校（大麻中・大麻小・大麻西小・文京台小）に分かれて協議を行った。

3. 全体会②（16：00～16：20）

（1）各校から協議の内容について（各校2分程度）

【大麻中学校】

- ・前期の教育活動について川端校長から説明があり、震災教育について大麻中校区で連携して取り組めないかという話題が出た。
- ・中間評価及び全国学力・学習状況調査について説明を行い、改善策や課題を共有した。

- ・ NRT の結果は 3 年生が低く、1・2 年生は高い状況であり、学校全体で学力向上に取り組んでいる。

【大麻小学校】

- ・ 中間評価について説明し、重点及び授業改善について熟議した。生活面では、挨拶を向上させる必要があるという話があった。
- ・ プール学習、スキー学習等について学校の考えを説明し、承認いただいた。
- ・ 不登校の対策について学校の取組を説明したほか、札幌学院大学との連携を強化し、学生ボランティア等、様々な場面で協力いただいていることを紹介した。

【文京台小学校】

- ・ 中間評価について熟議した。成果は地域連携（学生ボランティアや地域の協力）、課題は読書活動と小中一貫教育について意図を伝えていく必要があるという話になった。
- ・ 後期の学校経営について、グランドデザインに基づく後期の重点を校長から説明したほか、地域との連携としてサポーターズプレスを発行していることを紹介した。
- ・ 今回のように各校の様子を見る時間が取れるとよいという意見が出た。CS の会議とは別に時間を設定しないと難しいという課題も共有した。

【大麻西小学校】

- ・ トイレについての話題が出た。大麻西小学校は東棟と西棟に分かれており、東棟のトイレは洋式が 1 つ、和式が 4 つとなっている。
- ・ 新 1 年生には洋式トイレでないと使えない児童も多く、設備面での配慮が必要であるという意見が出た。
- ・ 保護者との課題の共有や行政との連携の仕方について、様々な意見をいただいた。

（２）各委員の皆様から

- ・ トイレについて、女子トイレの数が少ないのではないかという意見が出た。
- ・ 教職員も小中一貫の取組として年 3 回交流している。夏休み前には体育で中学生と合同授業を行った。
- ・ 横山教授より、合同での学習会を行ってはどうかという提案があった。トイレや震災など、いずれか一つ的话题を扱うような合同学習会ができるとよいのではないか。



以上